

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 2 区分
【発行日】平成 17 年 9 月 15 日 (2005.9.15)

【公表番号】特表 2002-524857(P2002-524857A)
【公表日】平成 14 年 8 月 6 日 (2002.8.6)
【出願番号】特願 2000-568124(P2000-568124)
【国際特許分類第 7 版】

H 0 1 L 23/12

H 0 5 K 3/34

【F I】

H 0 1 L 23/12 5 0 1 V

H 0 5 K 3/34 5 0 5 A

H 0 5 K 3/34 5 1 2 C

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 1 月 7 日 (2004.1.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

第 1 表面および第 2 表面を有する誘電体層を備える基板と、

前記第 1 表面上にある導電性層であって、前記誘電体層および導電性層が可撓性回路を形成する導電性層と、

前記誘電体層内に形成された傾斜バイアであって、前記バイアが、第 1 の幅の第 1 開口部を前記第 1 表面に有し、前記第 1 の幅より大きい第 2 の幅の第 2 の開口部を前記第 2 表面に有する傾斜バイアと、

前記導電性層に接続された導電性プラグであって、前記バイア内に形成され、前記第 1 開口部に隣接する部分から前記第 2 開口部に向かって延在し、前記第 2 開口部に隣接してプラグ界面で終端する導電性プラグと、

前記プラグ界面に接続され、前記第 2 表面から突出するように延在する導電性はんだボールと、
を含む回路。